BRM120 三浦 200km 試走レポート　※ゆるゆるバージョンのレポートです

ちゃんとした試走レポートは他のメンバーのを参考にしてくださいね！　これは観光案内です！

日時　　2018 年 1 月 7 日(日)
天候等　快晴　ただし朝は凄く寒い度～and 夜も寒い度ぁ～

集合に 5 分遅れてしまった。
既に AJ 西東京の期待のホープ、けーこさんとＤ上さんがスタートしてる。
昔の僕なら頑張って追いかけてるが、今の僕は違う。そんな無茶はしない。いや出来ない！
久しぶりの長距離。先ず 200km を長距離と言ってしまうのだから、その実力は知れたもんだ。
今回の試走の目的は「若かりし頃の甘酸っぱい思い出をちょっと見て行こう！」だ。
当初のルートに加えて「ヨコハマ山手コース」が追加された。このカタカナのヨコハマからも想像ができるように、横浜のハイカラな観光名所の定番コースの山手を周れるのだ。
このコースを入れたらどう？と提案したのは、同じ西東京の本５ーさん（伊太郎の担当）だ。
僕と同じ 60 歳。この年齢の男にはヨコハマのあの一帯が懐かしい！それも甘酸っぱくて。

と言うことで、6 時 5 分遅れてスタート。
直ぐに馬駈 S からすぐの山田うどんに飛び込む。何はともあれしっかり食べないと。（真面目な参加者は出来るだけ、自宅を出る前に食べておきましょう！）
15 分くらいで出発。店で温まったのは良いが、夜明け前は異常に寒い！身体が温まるまでは辛抱しかないが、幸いにも新袋橋 S から尾根幹までの上りでいい感じに身体が温まるから心配は要らない。
大丸公園まではVCRあおばで通る道。あの下り坂で森のタヌキが交通事故にあってた…可哀そうに。
気を引き締めて僕も走ろう！

川崎までは府中街道を真っ直ぐ進む。調子は良いので脚は回るが何だか腹が減る？今日は独りなので躊躇せずに Mac に飛び込む、生田店だ。広々としてゆっくり休める。朝 Mac をしっかり食べた。これで良い！今日は 19 時 30 分までにゴールすればいいのだから。これくらいの余裕が逆に自信に繋がる(笑)
店を出るとやはり寒いので、少し身を入れて走る。直ぐにＲ東京のお膝元のとどろきアリーナを通過。今年はサポート会員になったので、有効に利用させていただきましょう

ＰＣ１に到着。ここは日陰で寒いし休憩するほど疲れてもない（既に十分休憩してる）ので、ヨーグルトをパッと食べて出発。先日の大学箱根駅伝の１区２区を走るが、第一京浜は道が悪いですねぇ！自動車には問題ないんだろうけど、結構ハンドルに響く。
文句を言いつつも、気が付けばみなとみらい地区に入る。横浜ランドマークタワーの先を左折し、青い自転車専用ラインの上を走って行くと赤レンガ倉庫に到着。

さぁ次は「横浜三塔」。神奈川県庁のキング、横浜税関のクイーンそして開港記念会館のジャックが現れる。日本大通りの路面にある「羅針盤」を探して、そこに立つと三塔が同時に見られるはず…でも今は、この様に工事中のため羅針盤は見つからなかった。でも辛うじて三塔同時に見れたぁ！

↑オジサンの居る辺りから見られます！

この先は山下公園を左に、横浜の顔的なホテルニューグランドを右に見ながら進むと、お待ちかねの「山手コース」に別れるポイントだ。
この山下橋Ｓは大きい交差点なので、手前で一旦停まり、横断歩道を渡り、次の青で高速道路下に移動して谷戸橋Ｓまで進もう。そこを左折すれば「甘酸っぱい思い出の山手コース」だ。

谷戸坂の急坂を上ると「港の見える丘公園」。
夜中にここに来て、大声で「好きだぁ～！」なんて叫んだこともあったっけ(笑)
この奥には猫好きには有名な大佛次郎記念館や神奈川近代文学館などが綺麗な花壇に囲まれて建っている。が、広すぎるので今回は残念だがここまで。

ここを起点にして山手の丘の上を走ると、
←右手に「横浜地方気象台（旧館？）」昔はこんなに綺麗じゃなかったけどね。この階段を上って振り返ると、外人墓地を少し上から見られるので是非！

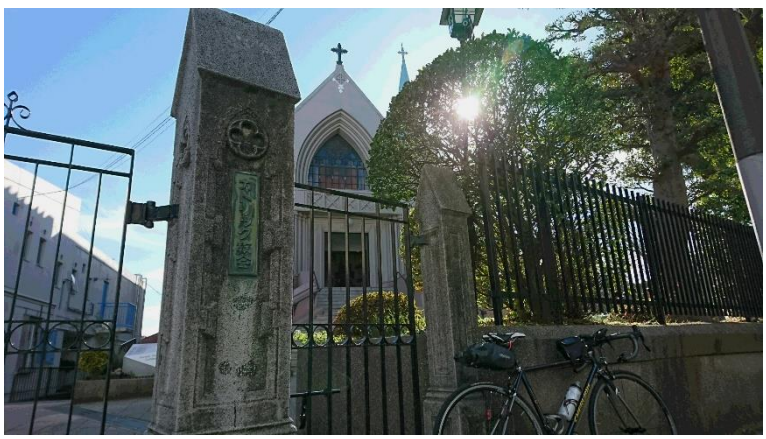
この左の小道は元町商店街に通じる下り坂。　→
目の前にマリンタワーが見える。夜だと当然ライトアップされた綺麗なマリンタワーが目に入る訳だ。いい道だが今回はコースに入ってないので注意。なにせ結構な下り坂だから帰りが大変だよ。

←この坂の左手に「横浜外人墓地」がある。
今日も引っ切り無しに観光客が訪れていた。
もちろん中に入れます。（…とは言ってもこの門の先までしか入ったことないけど）
高台なので、眼下に色々な墓石が見られるので、それはそれで一見の価値はあると思う。

次は広い森という感じの元町公園。若い頃県庁の近くに勤務してた時は、夏に会社の帰りにここの屋外プールに遊びに来たことも。
公園前にはこんなレトロな雰囲気の電話ボックスがあった。→

以前週刊誌をにぎわせた女優の不〇で少し有名になった教会。行ったことないけど参考まで　→

そして超有名な教会「カトリック山手教会」　↓
今日は日曜日だったのでミサで多くの信者の方がいらしてました。（この部分は丁寧な表現にします）



ここには奥さんと、結婚前に来たことがある。中を自由に見学できるので、カップルには最高のシチュエーションかな？

※今回のブルベでは遠慮しましょう！
（クリートがうるさいからね）

甘酸っぱい思い出の山手コースも間もなくおしまい。
高台にある根岸森林公園には少しの上りがあるので、頑張って上ろう！
この辺りならどこに座っても良いので、ぽかぽか気分で少し休憩もありだな。

その先に、社会人になってお金を自由に使えるようになってからの思い出の場所「ドルフィン」だ。

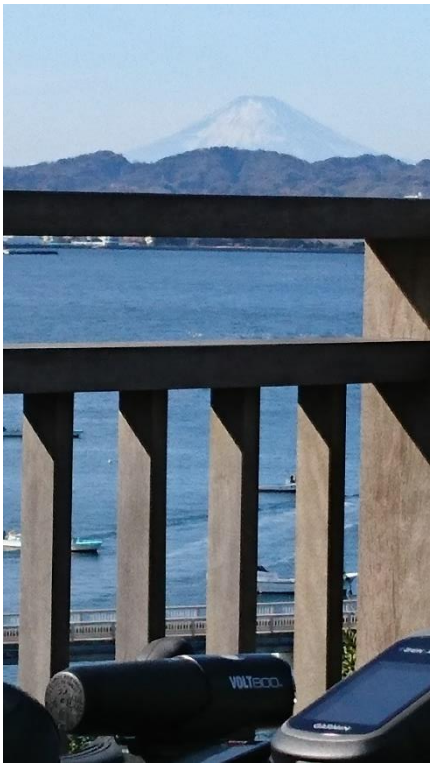
僕らの年代で荒井由実（松任谷由実ではない）の曲を聴いてた貴方なら。
逗子マリーナのユーミンのコンサートに行ったことのある貴方なら。
そう！言わずと知れたレストランだ。
今日は駐車場だけをお借りした(笑)
この先の下り坂もかなりの勾配なので、
十分注意して下ろう！

さぁ、参加する皆さん。運よくこのレポートを読まれた皆さんは、是非この素敵な「山手コース」を走ってきては如何かな？　**でも雨の時は止めておこう。急な坂が多いから。**

これで勝手ではあるが、今回の試走の目的は十分果たした気になった。　…がもちろん、この先もゴールまでステキな景色は盛沢山。　それが三浦半島を巡る「ＢＲＭ三浦 200㎞」だ。

横須賀までは国道 16 号を中心に進む。列車を作りスピード練習している他のライダー集団も多いので、上手に往なして進む。(単に抜かされてるだけと言う意見もあるだろうが、気にしない。)
横須賀に近づいてくると、何となくいつも横須賀だなぁと感じる。
するといつの間にかよこすか海岸通りだ。うみかぜ画廊の絵や猿島や行き交う船を見ながら走る。
親戚が馬堀海岸近くに居るので、小学生の頃は良く潮干狩りにきたもんだ。今 60 歳だから 50 年も前の話だ。当然この画廊の防波堤はなく、小さなコンクリートを乗り越えて海岸で好きなだけ取ってた(笑)
毎回そんなことを思い出しながらここを走ってる。
すると間もなく振り返りのビューポイントだ。皆さんにも是非停まって、降りて見て欲しい！
この富士山は決して大きい訳ではないが、人間の目は優秀だから、とても大きく綺麗に見える。

スマホの写真では、こんな感じだ。
実に気持ちがいい！



ずーっと平坦な道だったし、やたらと交通量も多かったから、少しだが上ってきて得られるこの開放感が気持ちいい。
写真には写ってないが、観光客やバイクのライダーも多いので、こうした写真が撮れたのはラッキーだ。

そして人の目だと、たぶんこんな感じで見えるんだろうなぁ→

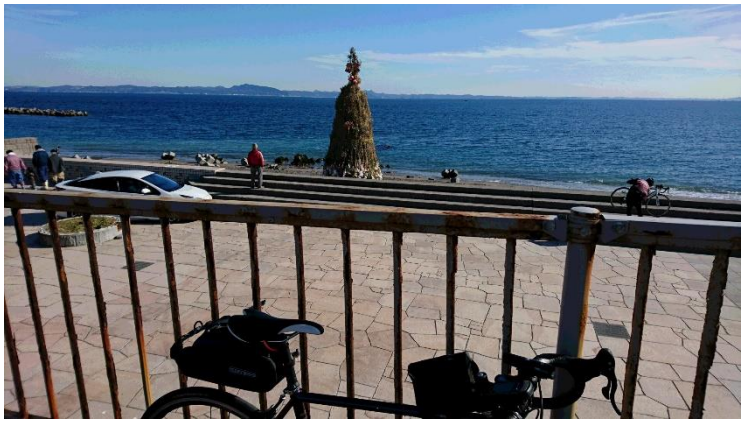
そしてこれがコース一番の楽しみ「浦賀の渡し」だ。

今日はのんびり来たので、ちょうどお昼休み（12 時～13 時）に。
でも初めての人なら、この小屋の先まで行って、向こう岸を見ておこう。
次は乗るぞぉ！と思えてくるから。
浦賀ドックを回って行けば直ぐに着ける距離だが、200 円で素敵な時間を味わえること請け合いだ。

さぁ、先を急ごう！向こう岸にあるミニストップで親子丼を食べてしばしの休憩。同席した横浜のライダーとお話を少し。　スタートして初めて人と話した（笑）

少し行くと野比の海岸だ。
ＰＣでストリートビューを見て欲しい。昨年の写真のようだが、このとんがり帽子のような奇妙な物が写っているから。

今日も同じような物があったので、思わず写真をパチリ。
よく見ればどんど焼きだな。
だとすると 15 日には無病息災を願って真っ赤に焚かれることだろうから、残念ながらブルベ当日にはお目に掛かれないね。



ここは正しく「三浦海岸」　　向こうに見えるのは千葉房総半島の金谷辺りだろうか。
すると高く見えるのは鋸山？

さすがに人は居ない。
でも写真を撮ってる僕の後ろ、道の反対側のカフェではオープンテラスでサファー達が楽しそうにサーフィン談議に花を咲かせていた。

この写真を見て、あーあの場所ね！と分かる貴方は、三浦通の人ですね。
そう、丘の上のフジモト商店の先の僕の休憩場所。
商店前の駐車場にも大勢のライダーが休憩してましたが、僕らはいつもここに座って遠く海を見ながらのんびり休むのが定番。

ここで驚いたことが一つ。
路面がとても綺麗に舗装されていたことだ。

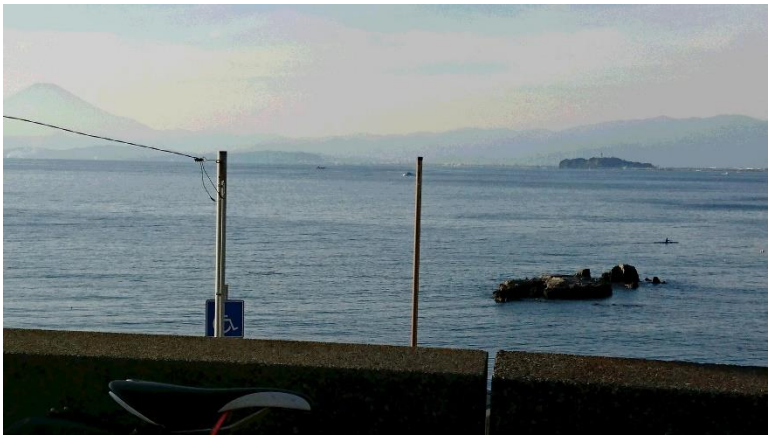
一息入れたら、ここからＰＣ２まではもう直ぐ。下り基調を気持ち良く行こう！
でも意外とここは自動車との接触事故が多いので、十分気をつけて！
近所の農家の軽自動車が往来してるから。　最近はお年寄りの運転も多いので、優しく行こう！

間もなく三崎だが、ちょっとアップダウンが続く。頑張って上り、風力発電の大きなプロペラが見えたらもう少しだ。
ＰＣ２ローソン三浦栄店は駐車場が広いので、日向で休むのもいい。今回から場所が変わったので以前参加された人は注意。

さあ、ここからは帰路という感じだね。三崎口辺りからは下り基調なので、スピードは乗るが、行楽帰りの車がとにかく多いので、十二分に注意して欲しい。
特に葉山が近づくに連れて、道路の幅は狭くなるし、車の渋滞は激しくなるし。そこに路線バスも当然走ってくるし…
これは譲り合いの精神しかない！　無理に行こうとするのは危険、君子危うきに近寄らずだ！

車の横を抜けるのに疲れたら、こんな場所でしばしの休憩は如何かな？

あのプリンでも有名なレストランマーロウの前に広がる「立石公園」だ。
海に突き出した梵天の鼻と、眩しい海と、遠く富士山を芝生に座って眺めれば、気持ちも和らぐこと間違いなしだ。



もう一箇所もお勧めしておこう。
この先の長者ヶ崎の駐車場だ。ここには自販機があるので、冷たい飲み物を飲みながら、いつの間にか近づいてきた江ノ島と富士山の姿を拝めば、
「さぁあと少し頑張るか！」という力が漲ってくるはずさ。
どう？

この絵柄もいいねぇ！　って、写真自慢なの？　という突込みは要らない。

ＡＪ神奈川の逗子 200 でお馴染みの場所だ。朝早い時間とはまた違う味わいがあるよね！
ここを過ぎれば、後は鎌倉、江ノ島、茅ヶ崎。
茅ヶ崎で海にさよならして北上だ。

ここがキューシートNo.48 の「柳島Ｓ」の歩道橋からの風景だ。
間もなく太陽が沈む。今日一日お世話になったお日様ありがとう！
そう心から思える瞬間だ。
お前はナルシストか！の茶々は無視だ

ここから北上だ！

さぁ、これが今回の試走の最後の写真だ。
柳島Ｓを北上して直ぐの小出川に掛かる橋の上からの一枚。
早朝から走りだして、意識はしてないが気になる富士山。見えれば見えたでちょっと嬉しい富士山。
今日はこれでさよなら富士山！　おっと、隣にはお日様が居るじゃないですかぁ！
本当にお世話になりました！

これから先は日が落ち、気温は下がり寒さが身に染みる行程だ。無理せず上着を一枚着よう！
付いてるライト全てを点灯させて、ゴールに向かってＧＯ！　もちろん最後のＰＣ３にも寄るよ。
ここからは勝手知ったる道なので、寒さだけが抵抗勢力だ。でも皆さんには分かり辛いルート。
Ｑシートで一番行数の多い区間だって知ってた？　ゴールはもう直ぐ。応援してるよ、頑張ろう！
僕は 19 時 3 分無事ゴールした。
素敵な景色を見ることができ、200km 走ってきた充実感を味わえる、とても素晴らしいコースだと、スタッフながらに思える「ＢＲＭ120 三浦 200km」でした。
まるで観光案内のようなレポートを最後までお読みいただき、心からお礼申し上げます。（稲川）